

RID 2780

茅ヶ崎ロータリークラブ週報

第 61 代会長 大箭 剛久

第 61 代幹事 杉田 祐一

Painted by Kenzo Tanaka

2020-2021 年度

ロータリーは機会の扉を開く

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3 階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2021 年 2 月 18 日(木) 第2915回例会[オンライン] 天候:晴れ 司会:加瀬義明副幹事 No. 23

≡本日の例会行事≡

◇歌唱 割愛

◇幹事報告

◇卓話 「茅ヶ崎 RC 新ホームページについて」

◇会長挨拶

◇委員会報告 雑誌

小澤雅彦会員 (ホームページ委員長)

◎幹事報告

◇国際ロータリー日本事務局より

◇ガバナー事務所より

*緊急事態宣言下での地区委員会出席報告はマークアップカードを発行せず、クラブに e-mail で連絡します。

*ガバナー事務所は原則リモートワークとし、電話・FAX での対応ができないため e-mail で連絡してください。

*ロータリー奨学生帰国報告会のご案内

●4/24 (土) 15:00~17:00 ●Zoom 会議室 (月信に掲載された『報告』の抜粋を添付します。)

◇米山奨学会より ハイライトよねやま 251号... 全文は下記URLより御覧ください。

http://www.rotaryyoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight251_pdf.pdf

◇ロータリーの友事務所より 2021-22年度版 ロータリー手帳お買い上げのお願い1冊...660円 (購入を希望される方は、クラブ事務局にご連絡ください。)

◇タウンニュース

◎ゲスト・ビジター紹介

瀬古千夏様 (株式会社ツードット 当クラブホームページ作成担当)

◎委員会報告

雑誌 [澤邑会員]: ロータリーの友 2月号 注目記事紹介

ゲスト・ビジター紹介

株式会社ツードット 瀬古千夏 様



ゲスト・ビジター紹介もオンライン例会らしく、POWER POINT で作成した画像を画面に出してのものとしました



2020-2021 茅ヶ崎ロータリークラブ

俳句同好会 (二月オンライン句会より)

大箭剛久
立春や 松の緑と青空と
麿プラの浜 白鳥は空に漂う
木村信一
東風の朝 両手に 息を吹きかけて
お帰りと 飛んでくるのは 春インコ
中山富貴子
ベランダに空の匂いの春の風
佗助やポツンと紅の色落とし
半田朋子
棠じつつ 外出をする 春の風
渡り鳥 北の空へと 北帰行



今回は杉本親子・伊藤親子に加えて、池上会員&岩澤会員、大森会員&和田会員がペアになって参加していました。尚、この日は池上会員のちょうど入会 50 年に当たる日とのこと。落ち着いたら、皆でお祝いしましょう。

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
2/18	2916	40	28	28	0	0	100%	
12/17	2914	40	32	30	2	0	100%	100%



2/17(水)大箭会長・成田副会長が茅ヶ崎保健所に当クラブ創立 60 周年記念事業の一環として電動機付き自転車・検診用体重計を寄贈致しました。このほかにパーティションも寄贈する予定ですが、現在品薄のため、後日渡しとなりました。

卓話「茅ヶ崎 RC 新ホームページについて」小澤雅彦会員

今回のリニューアルのポイントは二つあります。一つはメンバー紹介のページを作ること。これはただ単にメンバーの名簿が閲覧できるということではなく、メンバーの人柄がわかるような、メンバーの近況報告ができるようなページを作ること。

一昨年の会員増強委員会に出席の皆さんに「チェックイン」と言って近況報告を一人 2～3 分でしてもらったのを覚えてますか？このチェックインはミーティングを始めるときのアイスブレイクとして大変効果があります。このチェックインは仕事の話ではなく、趣味、家族、ペットのことなどプライベートの話をするのが基本です。ホームページでメンバーが月替わりでチェックインを行い、近況報告をする。それを見た人はきっとロータリーや私たちメンバーを身近に感じることでしょう。また記事を見たメンバー同士の親睦も深めてくれるはずですよ。

まず記念すべき最初のチェックインはホームページ委員会副委員長である河本会員にしてもらいました。

私たちクラブにとって最高にして最大の資産はメンバーのパーソナリティです。月替わりでメンバーの皆さんを紹介していけば最高のコンテンツになるはずですよ。しかも最高のコンテンツを毎月新しく発信できるだけでなく、記事を作成する負担も軽減できます。現在のメンバー 40 人が月替わりで記事を書くわけですから、理論的には数年に 1 度近況報告をすればいいだけです。メンバー各自が数年に一度記事を書くだけでホームページに新鮮さを出すことができます。

二つ目は「ロータリーの友」を活用することです。

私はロータリーの友の「私の一冊」というコーナーに本を紹介する記事を書きましたが、あんな小さな記事でも予想外の反応がありました。北九州のロータリークラブの方から手紙をいただいたり、ロータリー入門の編集者で 2019 年 RI 規定審議会代表議員の曾我様からお電話をいただいたりしました。大きな反響に驚くとともに、このような人々との思いがけない交流こそロータリーの醍醐味だなという喜びを感じました。

その時私は思ったのです。もし他のクラブの記事に私の記事がもらったのと同じようなリアクションを起こせば、それはロータリー同士の友好を深めるとてもよい機会になるのではないかと。

ロータリーの友は全国のロータリアンと繋がる大きな可能性を秘めています。もし他のクラブの記事に対して、「素晴らしい記事なのでぜひホームページで紹介させてください！」とお願いしたらどうでしょう？記事を投稿したクラブにとってはきっと大きな喜びとやりがいになる筈ですし、全国のロータリアンと茅ヶ崎 RC を結ぶ新しいツールとしてホームページが機能してくれます。こんな企画をやらない手はありません。

そこで早速ロータリーの友 1 月号から一つの記事を選びました。三重県高田高校インターアクトクラブの記事です。コロナ禍で落ち込む高齢者施設の人たちを励まそうと、ソーシャルディスタンスを保ちながらのウォーキングイベントを生徒たちが企画したという記事です。高田高校に連絡したところ顧問の先生が電話に出てくださり、ホームページで紹介したいという話に大変喜んでくれて、生徒たちにも茅ヶ崎 RC から連絡いただいたことを話しておきます、と快く転載を許可してくださいました。そして出来上がったページはこちらです。ぜひ皆さんご覧ください。



小澤会員渾身の卓話でした。その音声と卓話全内容の原稿もいずれ新ホームページに掲載する運びとなりますので、是非お楽しみに。URL はこれまで同様 chigasaki-rc.com となります。